



Title	日米関係（沖縄返還）10(東郷・スナイダー（十一・四）   外務省外交史料館レファレンス番号：H223561)
Author(s)	-
Citation	平成22年度外交記録公開(4)No.8   公開日：平成23年2月18日   外務省外交史料館管理番号：2011-0023   CD・DVD番号：H22-021
Issue Date	
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43785">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43785</a>
Rights	外務省外交史料館所蔵資料

東郷平定公傳 十一 四

極秘  
無期限

1 次会  
2 第1回  
3 法政

下田大臣  
新  
新

11月4日午後  
東京・スタジオ-公認

44.11.4 朱一長

同席: 朱一長, エリソン 等

1. 總理訪米

(1) 会談議題

(A) 久松フジツネ同訓に於ける議題五条

(B) 本日の沖能内閣を2番目とし  
RIGIDに決めたいという意味もあり、次の如く(1)は:

19A - 1. TOUR D'HORIZON (二本の調が区)

(右は、句論筆跡は加一す)

2. 沖能内閣

20日 - 3. 1970年代の日米関係 (句論 安全保証  
及び 経済協力は重要)

① 在米大使館  
② 参事  
③ 米局長  
④ その他関係  
⑤ 関係者

4. 日米二国間至近関係 (識議ACR  
電報、直本の自由化を旨と) - 右  
議題3との重複は避けたい。

本議題を外部に発表(右に)とはお  
各会談後のプレス・フリー・アクセスに  
行いたい、と述べた。

(1) 本議題は検討を約すと共に、各議題毎に  
その書式の主要部分を例示した如行と  
サロステとす、先方同感の意を表した。

(2) 11月21日のプレス 次才  
開催の結果、ロース・ガートン記者会見に  
ついで本方、フジツネ大臣記者会見を通じ確  
認することとした。本方、本方、(国務省  
(同大臣記者会見の場)

本方、フジツネの邦人記者会見を公式日程  
におおとすこと同意(右)を披露(右)した。

2. 232 = 4 が関連事項

(1) 232 非公式に属し右と232 72000000  
232 = 4 中の 軍縮 (但し SALT 中心に NPT

には含まず) が 聖路 (ハイテクからマルチ  
が本洋) に 232 の 個所を追加したいとの

意見がある様を伝えた。 当方 準備はできている。

(2) (1) 東部 232 (関連取決めに属するもの)  
宛先は 232 公使、寄信地は 72000000

は 11月21日 とうとうと 232 232 条約局と  
協議した。 とした。

(2) <sup>232</sup> 在沖米企業と 232 232 232 6日午後  
話しをしたいと述べ、 当方同意した。

(1) 232 7日 (金) 日朝の 232 232 232  
丁一板首相に 説明した。